

船橋市GIGAスクール構想

～1人1台端末を使った新しい学び～

令和3年11月号

9月の緊急事態宣言中の持ち帰りにあたりWi-Fiの接続テストにご協力いただきまして、ありがとうございました。さて、船橋市GIGAスクール構想で導入した1人1台端末(小学生iPad・中学生Chromebook)を現在は学校内において活用することを基本としていますが、令和4年度からは、家庭に持ち帰り、家庭でも1人1台端末を活用して学習を行うことを予定しております。お子様と一緒に「1人1台端末をご家庭で使う際に、気を付けて頂きたいこと」をご覧ください、ご家庭での1人1台端末の使用方法について確認していただきますようお願いいたします。なお、今年度中においても感染蔓延の状況等によっては1人1台端末を持ち帰って学習に使用することもあります。

1人1台端末をご家庭で使う際に、気を付けて頂きたいこと

① ルールを守って使う

- ☞ 学校で配られた端末は、学習に関係ない目的では使わないルールです。家庭学習で使う場合も学校で使うときとルールは変わりません。
- ☞ お子様がさまざまな経験や活動ができるよう、ご家庭でデジタル機器の使い方について、この機会にお考えください。

＜お子様が端末を扱う際のルールの例＞

- ◆ 使用時間を守る
- ◆ 端末を他人に貸さない
- ◆ ID・パスワードを教えない
- ◆ 不適切なサイトにアクセスしない
- ◆ 許可なく写真を撮ったり、録音・録画しない
- ◆ 他人を傷つけたり、嫌な思いをさせることを書かない など



② 目を、画面から30cm以上、離して使う

- ☞ 端末の使用だけでなく、良い姿勢で学習することが重要です。お子様の成長に合わせて、机と椅子の高さを調整してください。

※①や②は、紙の本や資料を読む場合でも重要です。



③ 30分に1回は、20秒以上画面から目を離して、遠くを見る



④ 部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを調整する

- ☞ 一般には、夜に自宅で使用する際には、昼間に学校の教室で使用する際よりも、明るさ（輝度）を下げます。
- ☞ 画面の反射や画面への映り込みを防止するために、画面の角度も調整します。

⑤ ぐっすり寝るために、寝る1時間前からはデジタル機器の利用は控えるようにする。

- ☞ 睡眠前に強い光を浴びると、入眠作用があるホルモン「メラトニン」の分泌が阻害され寝つきが悪くなります。



<参考> 文部科学省 端末利用に当たっての児童生徒の健康への配慮等に関する啓発リーフレットについて



令和の日本型学校教育について

（公社）日本PTA全国協議会が、令和3年1月26日に出された中央教育審議会の答申『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～』について、保護者の皆さんに知っていただきたいと考え紹介動画を制作しております。

これからの学校教育に大きく関わる内容を約6分にまとめておりますので是非ご視聴ください。



家庭のインターネット環境に接続します

来年度から1人1台端末（iPad またはChromebook）を持ち帰り、家庭学習での活用も進めていくことを計画しています。ご家庭で1人1台端末を用いた学習を行う際は、端末を家庭のWi-Fi等でインターネットに接続する必要があります。

※Wi-Fi環境がない家庭には、教育委員会からルータ本体のみ貸し出しを行います。通信料については各家庭でご負担していただきます。ご希望のある家庭は、学校までご連絡ください。